

特 集

特集「新情報システム」編集にあたって

総合情報基盤センター 講師 上木 佐季子

富山大学の情報システムは、本学の情報基盤として、学術研究・教育・事務の諸活動を支援し、さらなる発展に大きく寄与することを目的として、総合情報基盤センターで管理・運用しております。この度（2011年2月1日）、この情報システムが旧システムからその機能を維持した上で更新され、さらに拡張しました。

この新情報システムは、以下のシステムより構成されています。

新情報システムの構成

- 仮想サーバ
- 汎用サーバ
- ストレージシステム
- 端末室サーバ
- 情報教育用端末室
- スпамメール対策
- 端末室利用状況表示システム
- 遠隔講義・会議システム

本センター広報では、この「新情報システム」についての特集を組みました。

本特集の内容は以下のとおりです。

最初に、この新情報システムの特徴と主な内容について、布村紀男先生（総合情報基盤センター）の『新情報システムの概要』で概説します。

沖野浩二先生（総合情報基盤センター）の『学内認証基盤の構築』では、前回（2006年2月）のシステム更新で構築し、それから5年間で整備した学内認証基盤についての概要と効果を報告します。また、その5年間の運用から挙げられた問題点を分析し、今回の情報システム更新での問題解決状況についても報告します。

笹野一洋先生（総合情報基盤センター杉谷キャンパス業務主任、医学部）の『スパム対策システムについて』では、スパムメールについて、受け取った場合の対処と防止策について解説します。そして、今回のシステム更新で、教職員用の全てのメールサーバに導入されたスパム対策システムについて紹介します。

黒田卓先生（総合情報基盤センター長、人間発達科学部）の『遠隔講義・会議システムについて』では、新規サービスとして導入された遠隔講義や会議を利用目的とする Web テレビ会議システムについて、その概要と利用例を紹介します。

小林大輔氏（総合情報基盤センター）の『新情報教育用端末室について』では、情報教育用端末室に設置された新しい PC 端末とプリンタおよびスキャナについて、それらの仕様と特徴について紹介します。

山田純一氏（総合情報基盤センター）の『画像掲示システムの紹介』では、端末室において、教員用端末画面の学生用端末画面への提示、また教員用端末画面での学生用端末画面の複数閲覧等が可能な画像掲示システムについて紹介し、その利用法を説明します。

小林大輔氏（総合情報基盤センター）の『Windows 端末に導入されたソフトウェア』、そして、土合直人氏（総合情報基盤センター）の『Mac 端末に導入されたソフトウェア』では、情報教育用端末室に設置された新しい PC 端末に導入されたソフトウェアについて紹介します。

上木・木原寛先生（総合情報基盤センター）の『学習管理システムの教員向け機能 -成績管理ツールについて-』では、本センターで管理・運用するオンライン学習管理システムについて、まず、その基本的な利用に関する本センターのサイトを紹介します。それらシステムの教員向け機能の中

から、成績管理機能の便利な活用法について解説します。

内田並子氏（総合情報基盤センター）の『大判インクジェットプリンタの利用についてーデジタル印刷の基本ー』では、本センターの有料サービスの一つである大判インクジェットプリンタの利用サービスについて、その利用時の注意点、およびデジタル印刷の基本的な事項について解説します。

宮川憲太氏（総合情報基盤センター）の『貸出機器について』では、本センターで、教育・研究目的での利用のために行っている機器貸出しサービスについて、それら貸出機器一覧の提示と機器仕様について紹介します。

なお、今回の特集で掲載できなかったその他の情報は、本センターWebサイト（図1）の「新情報システム」ページ（図2）に掲載してあります。また、最新情報についても随時更新しておりますので、どうぞご覧ください。

(2011年3月1日)



図1. 総合情報基盤センタートップページ
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>

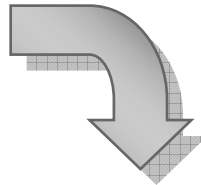


図2. 新情報システムに関する情報サイト
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/ns2011/>